



けやき

R2 4 23 文責:吉本

入学おめでとう！

(67人の新入生)



桜満開の四月九日、岩田教育長様ご臨席のもと新入生六七人が目を輝かせて入学しました。氏名点呼では、一人一人が、希望を胸に返事をしてくれました。新入生代表の木淵小雪さんは「私は薬剤師になるという夢があります。薬剤師になったら、今流行しているコロナウイルスなどの病気を治す薬をつくれるよう研究してみたいです。そのため、中学校の学習を頑張ります。」と力強い誓いの言葉を述べてくれました。続いて生徒会副会長の立福大樹君が「考動を意識し、伝統ある佐敷中生としてのプライドを、ともに高めていきましよう。」と歓迎のあいさつを述べてくれました。最後に、木淵優子様から保護者代表あいさつをいただきました。

コロナウイルス感染拡大防止のため縮小しての式でしたが、新入生の立派な態度と保護者の方々の温かい思いにより、すばらしい入学式となりました。感謝申し上げます。



新入生代表あいさつ

ご挨拶 今年度からお世話になります校長の吉本裕康と申します。学校での生徒の様子や情報等をお伝えし、学校と家庭の連携を図る架け橋となることをめざし、学校だよりを発行していこうと考えています。感想やご意見がありましたらお聞かせいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

4/8 久しぶりの学校・親友

四月八日。朝から、にぎやかな声や歓声が聞こえてきました。(久しぶりに友達に会えてうれしかったことに加え、新学年のクラス発表もあったので...)職員室までワクワク感が伝わってきました。



就任式の様子

就任式では、新たに加わる七人の職員を温かく迎えてくれました。生徒代表で山本華蓮さんが立派な歓迎の言葉を述べてくれました。

始業式では、私から「夢や目標を明確に持ち、その達成に向け校訓を念頭に置き地道な努力を重ねましよう。」などの話をしました。みんな素晴らしい態度で聞いてくれ、大変嬉しく思いました。その後の担任等の発表では、大きな歓声があがっていました。

生徒177人の可能性を大きく拓き、その瞳をさらに輝かせるため、職員一丸となって精一杯取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

「コロナウイルスに

負けない!

四月十四日から、再度の臨時休業となり、大変辛い思いをさせ、申し訳なく思っています。しかし、一人一人の命を守るためには仕方ありません。どうぞご理解いただきたいと思います。

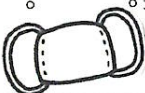
生徒の皆さんは、きっと自宅で様々な我慢をし、いろいろな工夫をしながら生活や学習をしていると思います。たまには、きついなあと思うこともありますが、そんな時、佐中の校訓「自立・根性・協同」を思い出してほしいと思います。

自立: 学習や生活など自分で考え行動する

根性: 一日一日を粘り強く取り組む
協同: みんなで心をひとつにして一緒に取り組む

我々の先輩もこの校訓を実践し、夢や目標を実現してこられました。この校訓を胸に刻み、みんなで、この難局を乗り越えていきましょう。

最後に、悩みや相談等がある場合は、遠慮なく学校へ連絡して下さい。(電話82・2107)



追記熊本県からお知らせです。「感染者や関係者が根拠のないうわさや憶測による誹謗・中傷に苦しむことがないよう、正しい情報に基づく冷静な行動を心掛けましよう。」